



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全対策情報
◆横浜市保健所からのお知らせ
- 2 医療安全支援センターからのお知らせ
◆医療安全支援センターのご案内

★ 1. 医療安全対策情報 ★

◆横浜市保健所からのお知らせ

○新型コロナウイルス感染症について
新型コロナウイルス感染症については、医療機関の皆様には、医療の提供充実のためにご尽力いただきましてありがとうございます。

横浜市保健所では「帰国者・接触者相談センター」を開設しております。医療機関において新型コロナウイルス感染症を疑う患者様を診察した際、帰国者・接触者相談センターへの連絡の目安は以下の通りです。

- ・風邪の症状や37.5℃以上の熱が4日以上続く方
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
- ・胸部エックス線検査などの画像診断で肺炎像がある

上記に加え、症状経過、症状の重症度、接触歴、行動歴などを聞き取り総合的にご判断ください。

なお、救急車の要請は、酸素飽和度の著明な低下や重篤な肺炎像があり、急を要する場合のみの利用としてください。同様に、軽症者のPCR検査目的でのご紹介や救急車の要請はご遠慮ください。

以下に必要な情報をまとめていますので、ご参照ください。

○新型コロナウイルス感染症に関する情報について（横浜市ホームページ）
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/covid-19/>

○新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省ホームページ）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

○新型コロナウイルス関連情報（国立感染症研究所）
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

ひきつづき標準予防策の徹底、飛沫・接触感染への対策に努めていただけ



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
- 2 医療安全対策情報
◆横浜市保健所からのお知らせ

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◇市庁舎移転のご案内

令和2年5月11日（月）より新市庁舎に移転しました。
新住所：〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/shinshichosha/iten.html>

御相談で来庁される場合は、応接ブースに限りがございますので、事前に連絡をお願いします。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/kenko/soshiki-gyomu/iryo-anzen.html>

なお、病院の一部の手続きのみ電子申請での受付を行っています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/eisei/byouin.html#Byoin>

★ 2. 医療安全対策情報 ★

◆横浜市保健所からのお知らせ

◇新型コロナウイルス感染症について

日々状況が変化してゆきますので、ご対応に苦慮されることも多いかと存じます。
下記ホームページ等ご参考になさってください。

○新型コロナウイルス関連情報
(国立感染症研究所)



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
 - ◆医療安全相談窓口について
 - ◆医療安全研修会の中止について
- 2 医療安全対策情報
 - ◆横浜市保健所からのお知らせ

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆医療安全相談窓口について

令和2年2月から5月までの期間、医療安全相談窓口で受ける相談は、新型コロナウイルス感染症に関する内容が多くあり、1470件中375件でした。主な内容は、オンライン診療についてが56件と多く、その他、症状や感染に対する不安、手袋等の院内感染対策防止等の苦情、行政の対策に関する要望、となっております。

オンライン診療については、「医療機関で対応してもらえない」という相談が多く、当窓口では医師の判断等により受けられない場合がある旨を説明しております。

初診でも対象になったことや厚生労働省のホームページにオンライン診療の対応医療機関リストが掲載され周知が進んでいますが、日々変化する情報をふまえて相談に対応していきたいと考えております。

◆医療安全研修会の中止について

7月開催予定の研修会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になりました。次回開催については、状況の変化等に応じ、感染対策を考慮した上で、改めてお知らせいたします。

★ 2. 医療安全対策情報 ★

◆横浜市保健所からのお知らせ

◇新型コロナウイルス感染症について

市内の新型コロナウイルス感染症の発症者の3割強が集団感染によるものと考えられています。一人一人が感染防止のため、徹底した予防策を行っていくことが大切です。

★ご意見・ご感想はこちらへ
kf-soudan@city.yokohama.jp

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
 - ◆熱中症にご注意ください
 - ◆横浜市病院安全管理者会議全体会議の中止について
- 2 医療安全対策情報
 - ◆横浜市保健所からのお知らせ

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆熱中症にご注意ください

最近、暑い日が多く、熱中症への注意が必要な季節となりました。

今年は、新型コロナウイルス感染症に対して「新型コロナウイルスを想定した『新しい生活様式』」が示されています。

1. 身体的距離の確保
2. マスクの着用
3. 手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の対策を実践することが求められています。

例年の夏の暑さに加えて、マスクや防護具等、医療関係者には、より一層過酷な夏となることが予想されます。

横浜市医療安全課では、熱中症の注意を呼び掛けるチラシを作成しました。掲載内容は、

1. 病院・診療所等で働く方々、患者さんの熱中症予防対策
2. 過去の空調設備の故障の事例、日常点検の重要性や故障時の対応等です。是非ご覧ください。

チラシはこちら

https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/eisei/byouin.files/0003_20200708.pdf

○厚生労働省からの熱中症関連情報はこちら

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/index.html

○環境省熱中症予防情報サイトはこちら

<https://www.wbgt.env.go.jp/sp/>

◆横浜市病院安全管理者会議全体会議の中止について

9月に開催予定としていた「令和2年度第1回横浜市病院安全管理者会議」

は、中止とさせていただきます。
次回開催については、改めてお知らせいたします。

★ 2. 医療安全対策情報 ★

◆横浜市保健所からのお知らせ

◇新型コロナウイルス感染症の検査について

5月25日に緊急事態宣言の解除、6月19日には移動自粛も解除され、電車の混雑や、街の中の人の動きも多くなり、環境変化による新型コロナウイルス感染症への今後の影響が心配されるところです。

5月13日に抗原検査の保険収載、6月2日に唾液によるPCR検査の導入が認められ、検査の間口が広がりました。

横浜市では、新型コロナウイルス流行の第2波、第3波に備え、ドライブスルー方式のPCR簡易検体採取所を蔓延期に倍増し、PCR検査などを行う市内の診療所に感染防止策の費用を助成し、市民が身近な場所で検査を受けられるよう医療提供体制を拡充するよう環境を整えております。

○新型コロナウイルス感染症に関する検査について

(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00132.html

○唾液を用いたPCR検査の導入について

(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_11636.html

○新型コロナウイルス感染対策

(医療機関の皆様への通知) (横浜市)

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/yobosesshu/kansensho/coronavirus/coronavirus-iryo.html>

○新型コロナウイルス感染症に関する唾液検体採取の実施について

(令和2年6月3日)

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/yobosesshu/kansensho/coronavirus/coronavirus-iryo.files/0077_20200604.pdf

○新型コロナウイルスに関する抗原定量検査について

(令和2年6月26日)

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/yobosesshu/kansensho/coronavirus/coronavirus-iryo.files/0082_20200629.pdf

+++++

■■■編集後記■■■

今年は、海水浴場の開設や花火大会が中止となるなど、夏の過ごし方が変わり、引き続き新しい生活様式を心がけることが必要とされています。

マスクを使用しているため、例年より暑さを感じます。感染予防と健康管理のバランスをとり、水分や栄養補給、しっかり休養をとるなど体調にお気をつけください。



- ★横浜市医療安全相談窓口の事例は、プライバシー保護のため、内容を若干変更しています。
- ★バックナンバーはこちらからご覧になれます。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>
- ★配信先解除・変更：
本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。
<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>
- ★ご意見・ご感想はこちらへ
kf-soudan@city.yokohama.jp

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



□ □ □ 目次 □ □ □

1 医療安全支援センターからのお知らせ
◇薬物乱用防止啓発事業

2 医療安全対策情報
◇横浜市保健所からのお知らせ
新型コロナウイルス感染症の検査について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◇薬物乱用防止啓発事業

薬物乱用の問題は、未だに深刻な状況が続いています。

昨年国内における覚醒剤の検挙人員は、昭和50年以来44年ぶりに1万人を下回りました。

一方で、大麻の検挙人員は6年連続で増加し、過去最多を更新しました。また30歳未満の割合が57%と、若年層への広がりが懸念されています。

例年この時期は『薬物乱用防止キャンペーンin横浜』を開催していますが、今年は新型コロナウイルス感染予防に配慮して、イベントは中止とし、「3密」を避けた方法での啓発を検討しています。さらに、今年度は新たに交通広告を利用したポスターによる啓発活動を行っています。掲出場所は以下のとおりです。機会がありましたら是非ご覧ください。

* -- * -- * -- * -- * -- * -- * -- *	
京急線	8月3日～8月31日
市営バス	8月7日～8月17日
市営地下鉄グリーンライン	8月11日～8月17日
* -- * -- * -- * -- * -- * -- * -- *	

○薬物乱用防止についての取り組みはこちら（横浜市HP）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/imuyaku/yakuran/torikumi.html>

○厚生労働省からの薬物乱用防止に関する情報はこちら

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/yakubuturanyou/index.html

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>
★ご意見・ご感想はこちらへ
kf-soudan@city.yokohama.jp

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
◇医療法の手続き～受付方法の変更について～
◇風水害への備えについて

- 2 医療安全対策情報
◇横浜市保健所からのお知らせ
新型コロナウイルス感染症について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全対策情報 ★

- ◇医療法の手続き～受付方法の変更について～
9月28日（月）から、医療法の手続きについて受付方法が変わります。

案内チラシはこちら

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/eisei/byouin.html>

<病院>

今年の3月から、一部の病院手続きに対して電子申請を用いた受付を開始しています。

さらに9月28日から、下記の例外を除いた全ての手続きについて、電子申請が導入され、受付窓口も医療安全課のみへと変更されます。

※「救急告示」：医療安全課での郵送受付

※「病院報告」：郵送受付または政府統計オンライン調査システムによる申請

<診療所・助産所>

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するため、診療所・助産所の医療法手続きについて、今までの区役所窓口での受付に加えて、9月28日から新たに健康福祉局医療安全課での郵送受付を開始します。

なお、令和3年3月から電子申請での受付も開始する予定です。

- ◇風水害への備えについて

今年も台風の接近する季節がやって来ます。

昨年10月に台風15号、19号により浸水や停電となった医療機関がありました。

台風等への備えはいかがでしょうか。

災害は、いつ発生するか予測ができません。自家発電装置の点検や燃料の



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
◆令和2年度 第1回 横浜市医療安全研修会について
- 2 医療安全対策情報
◆麻薬取扱者免許の継続申請手続き及び年間届について
◆麻薬について
- 3 横浜市保健所からのお知らせ
◆発熱診療等医療機関の指定申請について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆令和2年度 第1回 横浜市医療安全研修会について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、限定公開による動画配信研修

動画公開期間：2020年11月上旬（予定）～2021年1月29日（金）

内容：予期せぬ事態に柔軟に対応するチームマネジメント」

講師 中村 京太氏

（大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部 特任教授）

対象：横浜市内の医療提供施設の医療関係者

申し込み、詳細は横浜医療安全支援センターホームページをご覧ください。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

ご参加お待ちしております。

★ 2. 医療安全対策情報 ★

◆麻薬取扱者免許の継続申請手続き及び年間届について

今年も麻薬取扱者免許の継続申請の時期となりました。

令和2年（平成32年）12月31日で免許の有効期間が満了し、引き続き麻薬

を扱う業務を続ける方は、手続きをお願いいたします。（免許番号が「8」で始まる方が対象です。）

提出期間：10月1日(木)～10月30日(金)

申請窓口：麻薬業務所の所在地の各区福祉保健センター生活衛生課

麻薬管理者（麻薬管理者がいない麻薬診療施設の場合は、麻薬施用者）及び麻薬小売業者の方は、麻薬年間届のご提出をお願いいたします。

届出期間：10月1日(木)～11月30日(月)

届出窓口：麻薬免許継続申請窓口と同じ

詳しくは、神奈川県ホームページをご覧ください。

・麻薬取扱者免許の継続申請について

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n3x/yakumu/malicense/cnt/mayakukeizoku.html>

・麻薬年間届について

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n3x/yakumu/malicense/malicense.html#nenkan>

◆麻薬について

麻薬（医療麻薬）は適切に使用すると、痛み・苦痛・不安を和らげるなど、とても有効な薬であり、医療機関では、数多くの患者さんに麻薬が使用されています。一方、麻薬は不適切な使用が起こらないように、金庫に保管するなどの厳密な管理が行われていますが、使用頻度が増えるとミスが発生する確率も高くなります。

ミスが起こりやすい場面は、大きく分けて3つあります。

①薬剤部門から病棟に麻薬を払い出す（引き渡す）場合

払い出す麻薬の種類、数を経時的にチェックし、また払い出す側、受け取る側が伝票等を使ってお互いに確認することが必要です。

②薬を投与する時

投与する患者さんの確認、投与速度、投与量等、必ず指示簿等を確認して投与を行ってください。

③在庫を管理している時

麻薬を保管している部署ごとに在庫の管理を行っていると思われませんが、台帳のみの確認だけではなく、実際の在庫とのチェックが必要です。また、防犯カメラ等の設置があると、誤って廃棄してしまったかどうか等の確認にも役立ちます。

それぞれの医療機関にあったマニュアルの作成はもちろんのこと、医療スタッフの入れ替わりが多い職場等の場合、入職時や定期的なスタッフへの周知が必要となります。是非取り組んでください。

横浜市医療安全課では、適切な麻薬使用に向けて医療機関向けに啓発パンフレットをご用意しておりますので、ご覧になりたい方は、医療安全課まで、お問い合わせください。

★ 3. 横浜市保健所からのお知らせ ★

◆発熱診療等医療機関の指定申請について



横浜市医療安全メールマガジン

<第144号>

令和2年11月16日

□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
◆医療安全メールマガジン 購読者アンケートについて
- 2 横浜市保健所からのお知らせ
◆神奈川県「発熱等診療予約センター」の設置について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆医療安全メールマガジン 購読者アンケートについて

いつも医療安全メールマガジンをご購読いただきありがとうございます。

平成19年、医療安全課が市内医療機関にアンケートを実施した結果、「医療安全の知識」や「医療安全相談窓口の事例」の情報を求めていることがわかりました。

この結果を踏まえ、平成20年10月、全国自治体初の試みとして医療安全メールマガジンの発行を開始しました。

発行開始から10年以上が経過し、登録者数は1900名を超えました。購読者の皆様の声を参考に、よりニーズに合った情報をお届けするため、医療安全メールマガジン購読者アンケートを実施します。

つきましては、ご多忙の中誠に恐縮ではございますが、アンケートのご協力をお願いいたします。後日アンケート結果を皆様に情報提供させていただきます。

下記のウェブアドレスをクリック、またはお使いのブラウザにアドレスをコピーしてください。

パソコンの方はこちら

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1602749051818>

スマートフォンの方はこちら

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/sform.do?id=1602749051818>

(回答時間の目安：5分 回答期限：令和3年1月31日)

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



横浜市医療安全メールマガジン

<臨時号>

令和2年12月8日

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

全国的に新型コロナウイルス流行の「第3波」が到来し、横浜市内でも厳しい状況となっています。

横浜市医療安全メールマガジンでは、12月から1月にかけて、感染予防のポイントやクラスター発生時の注意点などを随時発行していきます。

■ コロナウイルス感染者データについて ■

市内陽性者数（12月7日時点）
36/6472人 [日別/累計]
（横浜市ホームページから抜粋）

県内重症病床利用率（12月8日時点）
32.5%
（神奈川県ホームページから抜粋）

市内コロナウイルス感染者データ詳細については、横浜市ホームページを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/corona-data.html>

■ 感染予防について（コラム） ■

こまめな手洗いを徹底することは、感染予防の基本です！

手や指についたウイルスの対策は、洗い流すことが最も重要。
流水による15秒の手洗いだけでウイルスの数は1/100に、石けんやハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすげば1万分の1に減らせます。流水での手洗いができない場合は、アルコールによる手指消毒を行いましょう。手指消毒薬を携帯しておく有効です。

1患者1処置ごとの手洗いの基本を守りましょう。

■ 最新情報（保健所から） ■

令和2年12月1日以降、新型コロナウイルス感染症の相談窓口を強化しました。

「新型コロナウイルス感染症コールセンター（帰国者・接触者相談センター）」として24時間対応（土日、祝日含む）、50回線で相談に対応しています。

詳細は、以下のURLを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/yobosesshu/kansensho/ncov-soudan.html>

★ご意見・ご感想はアンケートフォームまたは、メールにてお受けしています。

アンケートはこちら

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1602749051818> (パソコンの方)

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/sform.do?id=1602749051818> (スマートフォンの方)

メールはこちら

kf-soudan@city.yokohama.jp

★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzengan>

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



横浜市医療安全メールマガジン

<臨時号>

anzenchan

令和2年12月15日

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

全国的に新型コロナウイルス流行の「第3波」が到来し、横浜市内でも厳しい状況となっています。

横浜市医療安全メールマガジンでは、12月から1月にかけて、感染予防のポイントやクラスター発生時の注意点などを随時発行していきます。

■ コロナウイルス感染者データについて ■

市内陽性者数（12月14日時点）

59／7281人 [日別／累計]

（横浜市ホームページから抜粋）

県内重症病床利用率（12月15日時点）

28%

（神奈川県ホームページから抜粋）

市内コロナウイルス感染者データ詳細については、横浜市ホームページを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/corona-data.html>

■ 感染予防について（コラム） ■

国立感染症研究所の発表では、院内感染クラスターの発生は、診療の場面のみではなく、スタッフの休憩室が原因となっている事例が紹介されています。

市内の病院でも食堂や更衣室、医局等での感染が疑われる事例が確認されています。憩いの場ではありますが、油断大敵。マスクをする、向かい合っておしゃべりをしないなどちょっとした気遣いが自らと仲間を守ります。

場面や場所を切り替える際に感染リスクが高まることがあります。特に注意しましょう！

クラスター事例集（国立感染症研究所 感染症疫学センター）は以下のURLからダウンロードできます。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000654503.pdf>

■ 最新情報（保健所から） ■

神奈川県「入院適応の見直しについて」

県では、病床ひっ迫の現状を踏まえ、入院優先度判断スコアによる入院判断を行うこととしました。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/ms/hybrid_20201208.html

★ご意見・ご感想はアンケートフォームまたは、メールにてお受けしていません。

アンケートはこちら

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1602749051818> (パソコンの方)

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/sform.do?id=1602749051818> (スマートフォンの方)

メールはこちら

kf-soudan@city.yokohama.jp

★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
 - ◆医師・歯科医師・薬剤師の資格をお持ちの皆さまへ
 - ◆業務に従事している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の皆さまへ

- 2 横浜市保健所からのお知らせ
 - ◆新型コロナウイルス感染症について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆医師・歯科医師・薬剤師の資格をお持ちの皆さまへ

本年は2年に1度の届出年です。
日本国内に居住する医師・歯科医師・薬剤師の皆さまは、令和2年12月31日現在の状況を令和3年1月15日（金）までに住所地を管轄する保健所へ届出をお願いします。
※現在、就労していない方も届出が必要です。

【医師・歯科医師・薬剤師届の提出先】

〒231-0005
横浜市中区本町6丁目50番地の10 21階
健康福祉局医療安全課 統計担当

届出書の様式は、厚生労働省のホームページからダウンロードできます。

【厚生労働省ホームページ】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/sanshi_todokede.html

◆業務に従事している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の皆さまへ

本年は2年に1度の届出年です。
令和2年12月31日現在、業務に従事されている方は、令和3年1月15日（金）までに就業先を管轄する保健所へ届出をお願いします。

【業務従事者届の提出先】

〒231-0005

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzengan>

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



横浜市医療安全メールマガジン

<臨時号>

令和2年12月23日

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

全国的に新型コロナウイルス流行の「第3波」が到来し、横浜市内でも厳しい状況となっています。

横浜市医療安全メールマガジンでは、12月から1月にかけて、感染予防のポイントやクラスター発生時の注意点などを随時発行していきます。

■ コロナウイルス感染者データについて ■

市内陽性者数（12月22日時点）
168／8361人 [日別／累計]
（横浜市ホームページから抜粋）

県内重症病床利用率（12月23日時点）
28.5%
（神奈川県ホームページから抜粋）

市内コロナウイルス感染者データ詳細については、横浜市ホームページを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/corona-data.html>

■ 感染予防について（コラム） ■

「感染対策実施状況のチェックについて」

医療機関には院内感染対策マニュアルが整備されていることと思います。

しかし、これまでの事例では、消毒薬の希釈濃度が違う、感染部屋からPPE着用のまま出てしまう等、部署特有のルールができていたり、部分的に省略した手順で業務を実施したりしていることが感染拡大の原因の一つとなっているものがありました。

日々の忙しさの中で心身ともに大変な状況下ではありますが、一人ひとりが本来のあるべきルールのとおりにより業務を実践し、それを確認することを改めて徹底しましょう。

■ 最新情報（保健所から） ■

年末年始における医療時間等の変更に関する取扱いが事務連絡として発表されています。

詳しくは、下記サイト内の情報を御確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00088.html

（厚生労働省 12月11日事務連絡 「年末年始にむけた医療体制の確保に係る医療時間等の変更に関する医療法上の取り扱いについて」）

★ご意見・ご感想はアンケートフォームまたは、メールにてお受けしていません。

アンケートはこちら

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1602749051818> (パソコンの方)

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/sform.do?id=1602749051818> (スマートフォンの方)

メールはこちら

kf-soudan@city.yokohama.jp

★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



横浜市医療安全メールマガジン

<臨時号>

anzenchan

令和3年1月12日

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

全国的に新型コロナウイルス流行の「第3波」が到来し、横浜市内でも厳しい状況となっています。

横浜市医療安全メールマガジンでは、12月から1月にかけて、感染予防のポイントやクラスター発生時の注意点などを随時発行していきます。

■ コロナウイルス感染者データについて ■

市内陽性者数（1月11日時点）
259人／12564人 [日別／累計]
（横浜市ホームページから抜粋）

県内重症病床利用率（1月12日時点）
51%
（神奈川県ホームページから抜粋）

市内コロナウイルス感染者データ詳細については、横浜市ホームページを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/corona-data.html>

■ 感染予防について（コラム） ■

「消毒について」

「消毒」と「除菌」は、多々混同して使われていることがありますが、

消毒・・・菌やウイルスを無毒化する
除菌・・・菌やウイルスの数を減らす

と定義づけられています。

病院において、陽性者が使用していた部屋のベッド等を消毒する目的で環境除菌クロスを使用していた事例が散見されました。

新型コロナウイルス等に対して消毒目的で使用する場合は、消毒薬（消毒用エタノール、次亜塩素酸ナトリウム水溶液、一部の界面活性剤※下記URL参照）を使用するか、厚生労働省等の推奨する製品を使用する方法、有効成分、濃度、使用期限などを確認して使用するようお願いいたします。

新型コロナウイルスの消毒・除菌方法については、厚生労働省の特設ページ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html

で公開しておりますので、ご確認ください。

■ 編集後記 ■

今年も医療安全メールマガジンでは、皆様に役立つ情報を発行していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

また、臨時号へのアンケートに御協力いただければ幸いです。
<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1602749051818> (パソコンの方)

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/sform.do?id=1602749051818> (スマートフォンの方)

-
- ★バックナンバーはこちらからご覧になれます。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>
 - ★配信先解除・変更：
本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。
<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzengan>
 - ★ご意見・ご感想はこちらへ
kf-soudan@city.yokohama.jp

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



横浜市医療安全メールマガジン

<臨時号>

anzenchan

令和3年1月19日

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

全国的に新型コロナウイルス流行の「第3波」が到来し、横浜市内でも厳しい状況となっています。

横浜市医療安全メールマガジンでは、12月から1月にかけて、感染予防のポイントやクラスター発生時の注意点などを随時発行していきます。

■ コロナウイルス感染者データについて ■

市内陽性者数（1月18日時点）
542人／15287人 [日別／累計]
（横浜市ホームページから抜粋）

県内重症病床利用率（1月19日時点）
55.5%
（神奈川県ホームページから抜粋）

市内コロナウイルス感染者データ詳細については、横浜市ホームページを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/corona-data.html>

■ 感染予防について（コラム） ■

「ゾーニング」

ゾーニングとは、清潔区域と汚染区域を区分することをいい、感染拡大防止のために重要です。

汚染区域に入るとき：入る前に必要な個人防護具を着用する。

汚染区域を出るとき：出る前に個人防護具を脱衣する。

脱いだ防護具は汚染区域内の廃棄物容器に入れる。

- ・個人防護具の着用と脱衣は別の場所で行う。
- ・個人防護具の着用場所と脱衣場所は明確に指定する。
- ・防護具や医療器材は清潔物と不潔物が交差しないように配置する。
- ・ナースステーション内は、原則として清潔区域とする。
- ・一作業毎に手指衛生を行う。

病室が狭くて脱衣スペースが確保できない等、上記対策が難しい場合はゾーニングの考え方（国立国際医療研究センターHPより）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000655352.pdf>

を参考にさせていただくか、区役所健康づくり係又は健康安全課にご相談ください。

■ 最新情報（保健所から） ■

2021年1月7日、新型コロナウイルス対策で2回目となる「緊急事態宣言」が発出されました。
詳しくは、下記サイト内の情報を御確認ください。

「新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針」
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bu4/covid19/taisyoousin0525.html>

厚生労働省

1月8日事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その32）」

1月13日事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その33）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00214.html

★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

kf-soudan@city.yokohama.jp

電子申請システムでも受け付けております。

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1602749051818>（パソコンの方）

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/sform.do?id=1602749051818>（スマートフォンの方）

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



横浜市医療安全メールマガジン

<臨時号>

anzenchan

令和3年2月2日

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

全国的に新型コロナウイルス感染拡大防止のため「緊急事態宣言」が発令されました。

横浜市医療安全メールマガジンでは、12月から2月始めまで、感染予防のポイントやクラスター発生時の注意点などを随時発行していきます。

■ コロナウイルス感染者データについて ■

市内陽性者数（2月1日時点）	県内重症病床利用率（2月1日時点）
132人／18164人 [日別／累計]	54.21%
（横浜市ホームページから抜粋）	（神奈川県ホームページから抜粋）

市内コロナウイルス感染者データ詳細については、横浜市ホームページを参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/corona-data.html>

■ 感染予防について（コラム） ■

「个人防护具（PPE）」

患者や医療従事者を感染や汚染から守るためには、適切な場面で適切なPPEの使用を徹底する必要がある、PPEは感染経路を遮断するための有効な手段となります。

- ・PPEにはガウン、手袋、マスク、ゴーグル、キャップ等種類があり、病原性・感染経路・実施する処置内容に適したPPEを選択してください。
- ・適切な着脱環境を整えてください。

ゾーニングや手指消毒薬、医療廃棄物容器、姿見の配置等適切な環境を整えることで適切かつスムーズな着脱を行うことができます。

具体的な着脱手順については

个人防护具装着方法（国立国際医療研究センターHPより）

http://dcc.ncgm.go.jp/information/pdf/covid19_PPE_manual.pdf

等を参考にしてください。

■ 最新情報（保健所から） ■

新型コロナウイルス感染症病原体検査の指針（第3版）が発信されました。有症状者に対する抗原定性検査については発症初日から確定診断として実施することが可能になったこと等が含まれています。

厚生労働省 1月22日事務連絡「新型コロナウイルス感染症（COVID 19）病原体検査の指針（第3版）」及び抗原定性検査の実施方法等について

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/>

- ★バックナンバーはこちらからご覧になれます。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>
- ★配信先解除・変更：
本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。
<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>
- ★ご意見・ご感想はこちらへ
kf-soudan@city.yokohama.jp



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
◆令和2年度 第2回 横浜市医療安全研修会について
- 2 医療安全対策情報
◆放射線診療従事者等の眼の水晶体に受ける等価線量限度の変更について
- 3 横浜市保健所からのお知らせ
◆新型コロナウイルス感染症に係る医療法上の臨時的な取扱いについて

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆令和2年度 第2回 横浜市医療安全研修会について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、限定公開による動画配信研修

動画公開期間： 2021年2月上旬（予定）～2021年4月30日（金）

内容： 「くすりの安全 多職種連携について」
講師 高橋 洋一氏（日の出薬局 薬剤師）

対象： 横浜市内の医療提供施設の医療関係者
及び介護事業所等の職員

申込み、詳細は横浜市医療安全支援センターホームページをご覧ください。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

ご参加お待ちしております。

★ 2. 医療安全対策情報 ★

◆放射線診療従事者等の眼の水晶体に受ける等価線量限度の変更について

放射線診療従事者等の眼の水晶体に受ける等価線量限度等が改められ、医療法施行規則の一部を改正する省令が令和3年4月1日に施行・適用され

ます。
これにより、眼の水晶体に受ける等価線量限度が大幅に引き下げられます

詳細は、以下のリンクを御参照ください。

(令和2年4月1日 医政発0401第8号 医療法施行規則の一部を改正する
省令等の公布について)
(令和2年10月27日 医政発1027第4号 眼の水晶体に受ける等価線量限度
の改正に係る具体的事項等について)
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/imuyaku/imuyakumu-jyohou.html>

(令和3年4月1日施行 改正電離放射線障害防止規則及び関連事業
について)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouki_jun/anzen/0000186714_00003.html

放射線被ばくの低減には、放射線診療従事者一人ひとりの努力だけでなく、
管理者を含む院内全体で取り組むことが大切です。被ばく線量を管理する
ことは管理者の責務であり、そのためには線量の測定や把握が不可欠です。

(職場における労働衛生対策 電離放射線障害防止対策
「医療保健業に従事する皆さまへ～被ばく線量の見える化のために～
(リーフ レット)」)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouki_jun/anzen/anzeneisei02.html

今回の改正が院内における放射線管理の課題改善のきっかけとなりますよう、
上記情報を御活用ください。

★ 2. 横浜市保健所からのお知らせ ★

◆新型コロナウイルス感染症に係る医療法上の臨時的な取扱いについて

R3年2月1日 事務連絡
新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの迅速な接種のための体制確保に
係る医療法上の臨時的な取扱いについて (その2)

R3年2月2日 事務連絡
「新型コロナウイルス感染症に係る医療法上の臨時的な取扱いについて」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00214.html

■■■編集後記■■■

年があけて、あっという間に2月になりました。

令和2年度第2回目の医療安全研修会は、薬局や薬剤師の成り立ちや歴史、
日本における医薬分業について、ご講演いただきました。

2月13日の地震では横浜市内では最大震度4を記録し、市内でも停電が発
生いたしました。東日本大震災から約10年が経過しましたが、今後も余震等
の影響が考えられます。

医療機関の皆様には、自家発電装置のメンテナンス・燃料の確保状況や備
蓄品の確認等、災害時の備えについて改めての点検をお願いいたします。

昨年に引き続き、感染症の対応で大変なご苦勞をされていることと思います。
本当にありがとうございます。

立春が過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きます。お忙しいと思いますが
体調管理にお気をつけください。



★横浜市医療安全相談窓口の事例は、プライバシー保護のため、内容を若干
変更しています。

★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/
iryoanzen/iryoanzenml.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html)

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLに
アクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

kf-soudan@city.yokohama.jp

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）

Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1 医療安全支援センターからのお知らせ
◆医療法に基づく診療所及び助産所の申請・届出手続きにおける
電子申請の導入について

- 2 横浜市保健所からのお知らせ
◆新型コロナワクチンについて

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択しコピーしてください。

★ 1. 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆医療法に基づく診療所及び助産所の申請・届出手続きにおける電子申請の導入について

令和3年3月25日（木）から診療所及び助産所の申請・届出の手続き方法に、電子申請が追加されます。

電子申請は、横浜市電子申請・届出サービスを利用してインターネットで手続きを行うことができるシステムです。

電子申請では、医療機関等のパソコンから、市役所の閉庁時間でも手続きを行うことができます。既に電子申請が導入されている病院では、手続きの約90%が電子申請で行われています。ぜひ、電子申請をご利用ください。

詳細は横浜市役所のホームページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/eisei/byouin.html>

また、これに伴い診療所及び助産所の申請・届出手続きの提出窓口を区役所生活衛生課から横浜市役所医療安全課に変更します。来庁・郵送で手続きを行う際はご注意ください。

★ 2. 横浜市保健所からのお知らせ ★

- ◆新型コロナワクチンについて

3月1日より横浜市新型コロナワクチンコールセンターが開設されました。

